

時 間 午後2時00分～
会 場 全員協議会室

市長記者会見資料

- 1 ハチオウジゾウの化石資料
～新しい宝として未永く保存・展示へ～
- 2 家庭教育支援チーム「星とおひさま Fika キャラバン」が
文部科学大臣表彰を受賞！
- 3 「高尾山ふもと公園」が4月5日にオープン！
～高尾山の魅力を体感できる新たなスポット～
- 4 デジタル地域通貨「桑都ペイ」の共同研究がスタート
～中央大学企業研究所と連携してビッグデータを活用～

ハチオウジゾウの化石資料

～新しい宝として未永く保存・展示へ～

このたび本市は、慶應義塾幼稚舎教諭の相場 博明(あいば ひろあき)氏から「ハチオウジゾウ」の化石資料を寄贈していただくこととなりました。この「ハチオウジゾウ」の化石は、平成13年(2001年)に八王子市内の北浅川河川敷で発見され、平成22年(2010年)に新種として認定された、八王子にゆかりの深い貴重なものです。

1 寄贈の経緯

令和4年6月 発見者・所有者である相場氏から、市へ寄贈申出

※ 現在、相場氏の勤務先である慶應義塾幼稚舎「サイエンスミュージアム」で化石資料を保管・展示

令和6年2月6日 寄附申出書を受領



▲寄贈されるハチオウジゾウの牙

ハチオウジゾウ(学名「ステゴドン プロトオーロラエ」)とは

- ・平成13年12月 八王子市内の北浅川河川敷で、慶應義塾幼稚舎教諭の相場 博明氏(かつては元八王子中学校教諭)が化石を発見。
- ・平成22年 相場氏の論文がイギリスの古生物学会誌に掲載され、約230万年前に産出された、日本列島で独自に進化した新種の象と認められる。
- ・平成29年 市制100周年記念事業のこども科学館(コニカミノルタサイエンスドーム)リニューアルに際し、相場氏の監修のもと、ハチオウジゾウ展示コーナーを設置。牙や臼歯のレプリカを展示。

2 今後の対応

本日、記者会見終了後に贈呈式を執り行います。また、寄贈された化石資料については、寄贈者の意向を受け、現在令和8年(2026年)年10月オープンに向けて整備を進めている「八王子駅南口集いの拠点」内の「歴史・郷土ミュージアム」にて大切に保管・展示し、市民の皆様幅広く公開してまいります。

■贈呈式 日時: 3月28日(木) 15時

会場: 本庁舎3階 特別会議室

出席者: 慶應義塾幼稚舎 舎長 杉浦 重成(すぎうら しげなり)氏
教諭 相場 博明(あいば ひろあき)氏

家庭教育支援チーム「星とおひさま Fika キャラバン」が 文部科学大臣表彰を受賞！

地域における家庭教育支援活動において、本市の家庭教育支援チーム「星とおひさま Fika（フィーカ）キャラバン」の取り組みが、他の活動と比べて地域全体への普及効果が高いと認められ、令和5年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰を受賞しました。

1 受賞の内容

■ 活動名

パパママ支援ワークショップ

■ 活動内容（令和4年度実績：12回開催。延204名参加）

子育てや、他の保護者、教員との接し方などに疑問や悩みがある保護者の心理的負担を軽減することを目的に、学校の保護者会などで参加者同士が少人数でコミュニケーションを図るワークショップを行いました。

茶話会型式により、リラックスした雰囲気の中で、ファシリテーターや参加者がミニゲームやおしゃべりなどでコミュニケーションを図りました。参加者同士がお互いを知ることによって、保護者の不安感を減らし、子育てや学校生活での不安や悩みを相談できる環境づくりを支援しました。



▲話しやすい雰囲気づくりを

2 表彰の概要

- 表彰名 令和5年度「家庭教育支援チーム」の活動の推進に係る文部科学大臣表彰（平成29年度より隔年で実施。今回で4回目の開催）
- 表彰式 令和6年（2024年）2月9日（金）
- 表彰数 全国で20チーム（令和4年度末時点で累計1,031チーム）

「高尾山ふもと公園」が4月5日にオープン！

～高尾山の魅力を体感できる新たなスポット～

京王線高尾山口駅から高尾山表参道までの道沿いの広場を、高尾山の玄関口にふさわしい魅力あふれるスポットとなるように整備を進めてまいりましたが、この度「高尾山ふもと公園」として4月5日(金)にオープンします。

本公園は、東京都の河川工事で整備された階段護岸と一体感を持たせ、案内川の水辺を活かした憩いの空間となるよう整備をしているほか、高尾山登山の起点として、この場所ならではの特徴を持った公園となっています。

1 高尾山ふもと公園の概要

(1) 所在地 高尾町2228番地

(2) 面積 約1,154㎡

(3) 公園の特徴・設備

- 案内川にアクセスしやすく、水辺を楽しめる広場
- 登山ルートや周辺地域、日本遺産について案内する看板のほか、靴洗いを設置
- 高尾の自然環境の重要性を学ぶ環境学習の場とするため、高尾山ゆかりの樹木を植栽
- 市道と広場の段差がない開かれた空間

2 公園オープン日 4月5日(金)



▲都が整備した階段護岸と調和した広場



▲登山ルートを案内する看板

デジタル地域通貨「桑都ペイ」の共同研究をスタート

～中央大学企業研究所と連携してビッグデータを活用～

八王子市は、中央大学企業研究所とデジタル地域通貨「桑都ペイ」に関する共同研究を開始します。この取り組みにより、「桑都ペイ」の利用実態について、学術的に分析・評価をすることにより、今後の桑都ペイの利用促進や効果的な活用方法の検討に役立てるとともに、大学教育・研究の充実を図ります。

1 研究対象となるデータ

「桑都ペイ」に関する、次のような情報を分析することで、利用者の属性や利用傾向、地域間での違いなどを明らかにし、今後の普及促進や活用方法の検討に役立っています。

- 取引データ
- イベント参加状況
- 利用傾向
- 利用における時間的経過 など

2 研究者

- 中央大学商学部教授 兼 同大学企業研究所長
熊倉 広志 (くまくら ひろし) 氏
- ニューヨーク大学准教授 兼 中央大学企業研究所客員研究員
石原 昌和 (いしはら まさかず) 氏

3 研究期間

令和7年(2025年)3月31日まで

4 協定締結日

令和6年(2024年)3月29日

<桑都ペイの利用状況>

アカウント登録者数	: 201,419人
チャージ人数	: 157,919人
加盟店登録店舗数	: 約2,000店舗
利用総額	: 58億1,037万6,438円
内 市内在住の登録者	38億9,781万9,159円
市外在住の登録者	16億4,569万953円
市内外未登録	2億6,686万6,326円

<問い合わせ>

デジタル推進室デジタル基盤活用担当主幹 井上 電話042-620-7259